

謹啓

薫風の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さてこの度、下記の要項にてスポーツリハの見学会と筋力トレーニングのセミナーを開催することとなりました。前半部分では病院のリハ室に実際の患者さんをお迎えして臨床の場面で実際に選手をどうみて、どうアプローチするかを見学いただきます。後半は筋力トレーニングの基本的な内容として回数や負荷の設定について実技を交えてセミナーを開催します。基本的な内容ではありますが、アスリートから高齢者まであらゆる運動レベルに応用できる内容ですので、医療や運動指導に関わる職種の方やそういった分野を学ばれている学生の方に参加いただければ幸いです。

記

『スポーツリハ見学会と基本の筋力トレーニングセミナー』

日時：令和7年6月21日（土）12:00-17:30

12:00-13:00 スポーツリハ見学会12:00-13:00

13:00-14:00 休憩

14:00-16:00 セミナー「筋力トレーニングの基本 回数・負荷とフォーム」

16:00-17:30 懇親会

場所：さいとう整形外科（山口県熊毛郡平生町平生村675-1）

内容

第1部：「スポーツリハ見学会」

第2部：「セミナー：筋力トレーニングの基本的な考え方」

懇親会：第2部終了後に会場にて懇親会を行います（予定時間90分）

※懇親会ではアルコールの提供はありません。

参加資格：

医師、看護師、理学療法士、作業療法士、柔道整復師などの医療関連職種

健康運動指導士、健康運動実践指導者などの運動指導関連職種

上記の分野を学ばれている学生

※守秘義務を厳守できる方に限ります。

参加費：3,000円（懇親会費込み、税込）

内容の詳細および申込方法は次項を確認ください。

内容：

第1部「スポーツリハ臨床見学会」

中高生アスリートの患者さんを1名実際にクリニックにお招きして、評価からアプローチ、効果判定など実際のスポーツリハ一連の流れを見学していただきます。

※実際の患者さんですので守秘義務を厳守いただきます。

患者さんがおられる時の写真や動画の撮影はお断りいたします。

患者さん退出後に内容を振返ります、写真や動画はそこで撮っていただけます。

第2部「筋力トレーニングの基本的な考え方（負荷、回数とフォームの設定）」

多くの医療職があいまいなまにしている筋力トレーニングの負荷や回数の考え方をエビデンスを元にまとめて、実際にご自身やセミナー参加者を使って最適な負荷・回数の設定を実感していただきます。

負荷や回数を中心に確認していきますので、特別な動きのメニューが必要ではなく、アスリートだけでなく高齢者や一般の方にも応用できる内容です。

動きやすい格好で参加ください。

担当スタッフ：

吉岡 勲 理学療法士

ドイツ筋骨格医学会認定セラピスト

1980年 広島生まれ

2002年 神戸大学医学部保健学科を卒業し理学療法士免許を取得

2002年から2020年まで神戸と広島のスポーツ整形外科クリニックに勤務し、術後急性期から慢性期のスポーツ障害、スポーツの大会のメディカルサポートスタッフ等を経験

2006年から10年間は広島商業高校バスケットボール部に帯同し3度の全国大会を経験

2008年ドイツにて研修を修了しドイツ筋骨格医学会のセラピストとして認定

主な競技サポート歴

(バスケットボール、バドミントン、サッカー、野球、ラグビー、バレーボール、車イステニス、車イスバスケット、ハンザ世界大会、シニアラグビー大会など)

申し込み・お問い合わせ

mtta.japan@gmail.com 宛に

・氏名

・ご職業（学生の場合は学校名、学年）

を送信ください。内容確認後に追って連絡させていただきます。

なお、3日経っても連絡がない場合、お手数ですがTEL:082-545-1353までご連絡ください。

申し込み期限：

令和7年5月14日